

2018年9月17日

SUBARU BRZ GT300 が SUPER GT 第 6 戦 今シーズン初優勝

SUBARUのモータースポーツ統括会社であるスバルテクニカインターナショナル(STI)*¹ が参戦する SUPER GT 2018 シリーズ第 6 戦「SUGO GT300km Race」(会場:宮城県 スポーツランド SUGO)決勝レースが 9 月 16 日(日)に行われ、SUBARU BRZ GT300(チーム名:SUBARU BRZ R&D SPORT*² ドライバー:井口卓人/山内英輝)が GT300 クラスで今シーズン初優勝を果たしました。

15 日(土)に行われた予選で 2014 年の富士スピードウェイ戦以来のポールポジションを獲得した SUBARU BRZ GT300 は、決勝レースでは、他のマシンのクラッシュによりセーフティカーが導入されるなど先の読めないレース展開のなか、首位を守って周回を重ね、今シーズン初優勝を飾りました。

STI チーム総監督の渋谷真は、「マシンの仕様変更はレギュレーションの範囲でいつもトライしていますが、今回はうまくいきました。次戦(10 月 20 日・21 日)のオートポリス(大分県)もこの SUGO に似たコースで、SUBARU BRZ GT300 との相性は良いです。今回の優勝でウエイトハンディを搭載しますが、次戦はそのウエイトハンディが半分になるレギュレーションなので、そうしたところも幸運ですね。今回の優勝を弾みにして残りの 2 戦とも優勝目指して頑張ります」と語っています。

SUPER GT は全日本 GT 選手権を引き継ぎ 2005 年に発足したシリーズで、現在日本国内で人気のあるモータースポーツカテゴリーのひとつです。STI は R&D SPORT と共に 2009 年より LEGACY B4 GT300 で参戦を開始。2012 年シーズンからは、市販車の SUBARU BRZ が採用する超低重心な FR*³ レイアウトを継承した、SUBARU BRZ GT300 で参戦しています。低重心でコンパクトな水平対向エンジンがもたらす走行性能の高さとそのシルエットは、同年 3 月の初参戦から多くのレースファンに支持されています。

レースの詳細は、SUBARUモータースポーツマガジン web サイトで公開中です。

<https://www.subaru-msm.com/2018/sgt/report/rd6>

*1:スバルテクニカインターナショナル(株)(代表:平川良夫、東京都三鷹市、略称:STI)

*2:(株)アールアンドデースポーツ(代表:本島伸次、神奈川県平塚市)

*3:「フロントエンジン・リアドライブ」の略



SUBARU BRZ GT300



ドライバー (中央左:井口卓人 / 同右:山内英輝)